当院の直近3カ月の診療実績

	令和7年9月	令和7年10月	令和7年11月
延外来患者数	31,152人	33,252人	31,795人
実入院患者数	1,491人	1,546人	1,417人
平均在院日数	11.5日	10.9日	11.8日
救命救急センター患者数	1,301人	1,206人	1,325人
救急車台数	768台	728台	836台
手術件数	605件	665件	550件

オンライン資格確認に関するお知らせ

マイナンバーカードのご提示をお願いします

令和7年12月2日より従来の保険証が使用できなくなり、マイナンバーカードを用いた資格確認となりました。当院ではスマートフォンを用いた確認（スマホ保険証）にも対応していますので、併せてご利用ください。

一般外来診療のご案内

受付時間 8:30～11:00
（一部、受付時間が異なる診療科がございます）

休診日 日曜・祝日・第2土曜
創立記念休日（6月第2月曜）
年末年始（12/29～1/3）

※当院を初診で受診する際は、まず、かかりつけ医を受診し、専門的な治療や検査または入院などが必要とされた場合に、紹介状を持参していただきますようお願いいたします。初診時に紹介状がない場合には、**選定療養費8,800円（税込）**をお支払いいただくことになりますので、ご理解のほどお願いいたします。

栃木県からのおしらせ
救急電話相談のご案内

子どもの救急電話相談（概ね15歳未満の方）
☎028-623-3511 局番なしの #8000

大人の救急電話相談（概ね15歳以上の方）
☎028-623-3344 局番なしの #7119

開設時間 月～金 午後4時～翌朝10時
土日祝 24時間

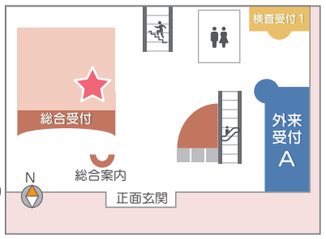
急な病気やケガなどで心配な時にご利用ください。経験豊富な看護師が家庭での対処法や、救急医療の受診の目安などをアドバイスします。

がん相談支援センター
医療相談・看護相談室のご案内

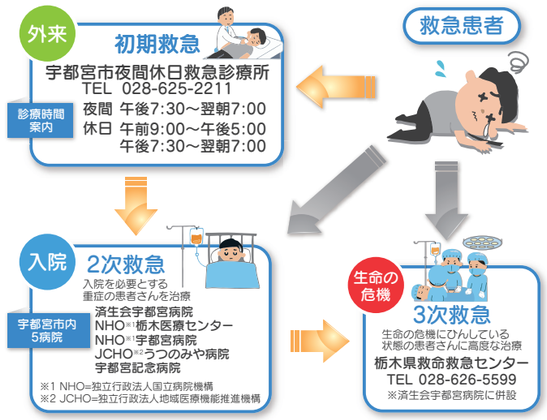
当院では安心して治療や療養生活が送れるようにがん相談支援センター（がん相談）の窓口を設置しています。がん患者さんやご家族の方が抱える不安や悩み、疑問などに対して、がん専門相談員（看護師・医療ソーシャルワーカー・公認心理師など）がお話を伺います。
入院・退院・外来通院に際し、医療上お困りのことや気がかりなことがございましたらご相談ください。

当院は、「地域がん診療連携拠点病院」です。
電話と面談による相談をお受けしております。

☎028-626-5500（代）
【内線】3245



栃木県からのおしらせ
救急医療体制のおしらせ



リレーエッセイ

新年のご挨拶

院長
篠﨑 浩治

明けましておめでとうございます。

皆さまに新しい年が穏やかに始まりましたことを、心よりお祝い申し上げます。

当院は1996年5月、宇都宮市中央本町から現在の竹林町へ移転し、本年で30周年という節目を迎えます。今日まで歩みを重ねることができたのは、地域の皆さま、そして患者さん一人ひとりの温かいご支援があってこそと、あらためて感謝申し上げます。

この30年、私たちは「医療を通じて地域社会に貢献する病院」を目指し、より良い医療環境の整備を進めてまいりました。北館の増設による健診センターの充実、本館改修による集中治療室・手術室の拡張、エントランスや会計スペースの改善、南館の増築と300名を収容できる「みやのわホール」の新設、さらに南館B棟の新築による診療スペースの拡張など、皆さまが安心して通っていただける病院づくりを少しずつ積み重ねてまいりました。また、医療機器も順次更新し、CT・MRI・PET-CT・放射線治療装置のほか、ロボット支援下手術装置の導入やハイブリッド手術室の新設など、より精度の高い診断と負担の少ない治療を提供できる体制を整えてまいりました。

さらに、来院される皆さまが心地よく過ごせるよう、2025年10月にはAIカメラによる駐車場管理システムを導入し、混雑状況が見えるようになりました。また、本年1月からは院内全館でWi-Fiをご利用いただけるようになり、4月からは内科初診外来の時間を延長し、より受診しやすい環境づくりを進めてまいります。

そして今年、私たちは新たに「Next 30 for you and for us — 地域のために、そして私たちのために —」という標語を掲げました。

皆さまの想いに寄り添い、地域とともに進化する病院であり続けるために、また次の30年に向かって、職員一同これまで以上に心を込めて医療に取り組んでまいります。

2026年が、皆さまにとって健やかで希望に満ちた一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

編集後記
みやのわ 編集スタッフの わ

新年あけましておめでとうございます。今年も済生会宇都宮病院をよろしくお願いいたします。

昨年を振り返ってみると、18年ぶりに日本で世界陸上が開催され、個人種目での自己ベスト更新など、多くの感動を与えてくれる場面がありました。また、サッカー日本代表が強豪ブラジルに逆転勝利したニュースも、多くの人々に元気を与えました。あきらめずに努力を重ねる選手たちの姿勢は、私たちの日々の仕事にも通じるものがあります。本年も職員一人ひとりが力を合わせ、前向きに挑戦を重ねながら、より良い医療を提供していきたいです。

最後になりますが、まだまだ寒い日が続きますので、体調管理には十分に気を付けてお過ごしください。今年も皆さまにとってより良い1年となりますように。

ちょこっとメモ 2月5日

にっこりの日

2月5日は「に（2）っこ（5）り」の語呂合わせで、"にっこりの日"。寒さが続くこの季節に、笑顔で心も体もあたためようという想いが込められています。笑うと胸やお腹の筋肉が動き、呼吸が深くなります。その結果、血流が良くなり、体がぽかぽかしてくることも。最近はマスク生活が長く続いた影響で、表情を動かす機会が減った方も多いかもしれません。そんな時こそ、意識して口角を上げてみましょう。鏡の前で「にっこり」と笑うだけでも、気持ちが少し前向きになります。寒さに負けない"にっこりパワー"で、冬を明るく乗り切りましょう。